

国会通信

茨城選出の議員

統合幕僚長の発言
自衛隊法に反する

民進・藤田氏

民進党の藤田幸久氏(参院茨城)は25日、参院外交防衛委員会で質問に立ち、憲法9条に自衛隊を明記すると安倍晋三首相が提起したことに防衛省制服組トッ

プが「ありがたい」と発言したことについて、「憲法という日本で一番重要な政治問題について評価するのは問題」と批判した。

河野克俊統合幕僚長は23日、日本外国特派員協会で一自衛官として前置きしつつ、自衛隊の根拠規定が憲法に明記されれば「非常にありがたい」などと発言した。藤田氏は「一政党のトップの発言に『ありがた

い』ということを自衛官が公の場で発言することは問題だ」として、自衛隊員の政治的な目的による行為を制限する自衛隊法などに反すると指摘した。

稲田朋美防衛相は「統合幕僚長という立場から申し上げるのは適当でない」と明確にし、個人の見解、感想として述べている。政治的目的がないことは明らかで、問題ない」と答えた。